第2回入札説明書等に関する質問回答書

<別添資料2 業務要求水準書>

頁 No.	大項目	中項目	小項目	細項目	質問事項	回答
4					建築基準法第12条 1項及び 2項の特殊建築物の定期調査及び建築設備定期検査業務については、大学施設全体で実施されていると思われませんが、いかがでしょうか。ご教示下さい。	建築基準法第 12条 1項及び 2項の特殊建築物等の定期報告については大学が行います。
5	1	第1	2		作業従事者を常駐させる場合、常駐させる室はありますか。	工学部 1号館 R階倉庫 (改修後) の利用が可能です。作業従事者が常駐する場合は、当該室の光熱水費は本事業範囲外とし事業者負担になりますので、メーターを設置して下さい。なお、契約書 (案) 第39条第5項を追加しますので、改訂版をご参照下さい。
6	6	第2	4	(3)	理学部 4号館のように廊下で接続されている棟でも、本改修工事範囲外の建物の維持管理に関しては業務範囲外との認識ですが、よろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
7	6	第2	4	(3) 2)	排水とゴミ お示しの内容は外構施設の保全業務とともわれますが、見解についてご教示下さい。	建物内部の排水とゴミを意味します。
8	6	第2	4	(3) 2)	水処理装置 システムに適した処理剤を使うとありますが、飲料水用として井水を使用する設計となっています。通常濾過装置の薬剤としては次亜塩素酸ソーダを使用しますが、よろしいでしょうか。また、その他の水処理装置がありましたらご教示下さい。	ご理解の通りです。
9	6	第2	4	(3) 2)	防火設備 消火器の維持管理については業務内ですが、消火器本体の設置については事業者でしょうか？大学側でしょうか？ご指示ください。	消防法施行令第 10条で対象区分「危険物、指定可燃物」の項以外の範囲は、本事業の範囲とします。
10	6	第2	4	(3)	備品として事業者が調達するブラインド、家具、実験機器等についての明記がありません。業務対象外と考えてよろしいですか？また、大学側が調達するものについても同様に業務対象外と考えてよろしいですか？業務内であればメーカー保証の期間、メンテナンス方法等の資料の提示をお願いします。	備品の保証期間においては、事業者が責任をもって保守管理を行って下さい。それ以降は、大学が行います。
11	7	第2	4	(4)	清掃控室は貸与願えますか。	工学部 1号館 R階倉庫 (改修後) の利用が可能です。作業従事者が常駐する場合は、当該室の光熱水費は本事業範囲外とし事業者負担になりますので、メーターを設置して下さい。なお、契約書 (案) 第39条第5項を追加しますので、改訂版をご参照下さい。
12	7	第2	4	(4)	掃除入れ、工具及び消耗品 (トイレトーパー、石鹼液、ゴミ袋、照明球等) の保管庫は、貸与願えますか。	保管庫は本事業の必要諸室として、共用部分内にて計画して下さい。
13	7	第2	4	(6)	環境測定業務の中に照度測定が含まれています。当該業務は作業環境測定の一環と考えられますが、見解をご教示下さい。	照度測定は、学校環境衛生の基準「第1章」に基づき、衛生管理として本事業に含みます。